



<p>奥村 みほ子 おくむら みほこ</p>	<p>森林生態学</p>	<p>① 経歴・職歴 自然の博物館 自然担当、生涯学習文化財課 指定文化財保護担当及び自然の博物館 環境担当を経て、再び自然の博物館 自然担当として勤務している。</p> <p>② 過去の業務実績 H23 子ども大学「弱肉強食 ～強いものは本当に大きい?～」 H24 企画展示 オオタカは大きくないー鳥たちの世界ー H27 特別展示 うんち・糞・フン～ダンゴムシからゾウまで～ H31 特別展「根・子・ねずみ～ネズミワールドへようこそ～」企画・運営支援 R3 特別展「すみか～身近なすみかを見てみよう～」企画・運営支援 R5 特別展「うんち・糞・フンⅡ」企画・運営支援 自然の博物館主催の研究発表会、学校や講演会などの講師派遣、イベントや季節展示、ディスカバリーコーナーの設置業務、特別天然記念物カモシカ保護対策事業事務局などの業務も行ってきた。</p> <p>③ 研究業績等 H23 埼玉県立自然の博物館におけるコウモリのねぐら利用についてポスター発表 哺乳類学会 H23 埼玉県長瀬町におけるアカマツ <i>Pinus densiflora</i> 球果の食痕調査 埼玉県立自然の博物館研究報告 第5号 pp. 105-106. H27 長瀬町の採銅坑跡におけるキクガシラコウモリ (<i>Rhinolophus ferrumequinum</i>) とコキクガシラコウモリ (<i>Rhinolophus cornutus</i>) の生息確認 埼玉県立自然の博物館研究報告 第10号 pp. 65-66. 野生動物の生息について、自然の博物館構内に生息するムササビやコウモリなどの哺乳類を中心に調べている。他にも埼玉県ならではの動物の生態情報を収集したい。</p> <p>④ メッセージ 最近、当館周辺でテンやヒナコウモリの痕跡、ナナフシの幼虫、オトシブミを見つけて長瀬の良さを実感しています。今年度も動物の情報を集めていきたいと思っています。</p>
	<p>小型哺乳類の生態 (特にアカネズミ、ヒメネズミ)</p>	

<p>半田 宏伸</p> <p>はんだ ひろのぶ</p>	<p>昆虫学</p>	<p>① 経歴・職歴 H27年度～R5年度まで自然の博物館自然担当 R6年度～R7年度まで同館環境担当(県立川の博物館駐在) R8年度より再び同館自然担当</p> <p>② 過去の業務実績 H30 特別展「ハチを知る」(会場:自然の博物館)実施、展示解説書の執筆 H31 特別展「知って埼玉～化石でたどる2000万年～」(副担当、会場:自然の博物館)の展示解説書分担執筆 R2 特別展「埼玉記念物100年 埼玉の天然記念物ってどう思いますか?」(副担当、会場:自然の博物館)実施 R6-7 R7年度埼玉県立川の博物館特別展「昆虫いろいろ～標本から見える昆虫の世界～」(会場:川の博物館)企画・図録執筆・展示の監修など</p> <p>③ 研究業績等 (最近の主な業績) R4 埼玉県初記録17種を含むカマバチ類29種の分布記録(ハチ目カマバチ科) R6 First record and host identification of <i>Echthrodelphax rufus</i> Olmi, 1984 in Japan (Hymenoptera: Dryinidae) R6 埼玉県立自然の博物館の外壁に見られるハチ類の種構成と特徴 R7 イタミツヤセイボウの新たな分布記録と若干の考察 その他の業績はこちら→https://researchmap.jp/h.handa</p> <p>④ メッセージ ハチ目セイボウ上科に属するハチ類の生態や分類のほか、埼玉県内のハチ類相や人工物と単独性ハチ類の関係性などをテーマに調査・研究しています。そのほかに標本作成の手法や撮影技術にも関心があります。</p>
 <p>1. セイボウ上科ハチ類の生態、分類 2. 県内を中心としたハチ類の分布調査</p>		

<p>本多 里奈</p>	<p>鳥類学 行動生態学</p>	<p>①経歴・職歴 R4より、埼玉県立自然の博物館 自然担当学芸員として勤務 R8より、埼玉県立自然の博物館 環境担当(川の博物館駐在)学芸員として勤務</p>
<p>ほんだ りな</p>	<p>コロニー性鳥類(サギ・ウ)の繁殖生態や種間関係</p>	<p>②過去の実績 R5 企画展「はねー飛ぶ羽・鳴く翅・すごいハネー」(主担当) R6 企画展「外来生物in埼玉！」(主担当) R7 特別展「群れる鳥」(主担当、展示解説書執筆)</p> <p>③著作・研究業績等 R3 Asymmetric antipredator behaviour in a mixed-species colony of two non-mobbing bird species (Ardea) R4 青森県におけるカワウの集団繁殖地の長期変動と創設過程(日本鳥学会誌) R4 カワウ・アオサギ混合コロニーにおける非対称な「盗聴」行動(日本鳥学会2022年度大会) R5 埼玉県長瀬町で観察されたアオバズクの給餌内容と換羽パターン(自然の博物館研究報告) R6 埼玉県におけるオオコノハズクの確実な繁殖記録(自然の博物館研究報告)</p> <p>④メッセージ R4に極寒の青森県から灼熱の埼玉県にきました。鳥は季節を通して私たちのすぐ身近にいます。そんな鳥たちのことを少しでも知って興味を持ってもらえるように、様々な角度から魅力を発信していきたいです。</p> <p>⑤その他 趣味はバードウォッチング、食べ歩き、音楽鑑賞(クラシック、吹奏楽)、絵(描く、観る)。 地域性を感じるのが好きで、旅行の際には必ず地元のスーパーマーケットや道の駅に行きます。</p>

